

見つけたの、生き甲斐を、喜びもね。そう生きる喜びよ。歳は関係ない

# マルタのやさしい刺繍

2007年アカデミー賞  
外国語映画賞 スイス代表

Die Herbstzeitlosen



夢見るパワーとは、  
あきらめないココロ

## もりおか女性センターフェスティバル2012 映画上映会&トーク

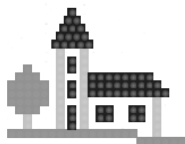
**10月7日(日)** **プラザおでって3階 おでってホール**

**時間**：[開場]13:00 [上映&トーク]13:30~16:00 (上映89分)  
 **チケット**：[前売]500円 [当日]800円  
 **プレイガイド**：おでって2F 観光文化情報プラザ  
 **定員**：120名

まつもと ゆ み こ  
トーク：**松本侑壬子**さん  
(映画評論家/ジャーナリスト)

★託児あり(要予約) 

対象	6か月から未就学児
定員	5人(※有料一子ども1人につき500円)
受付	10/3(水)17:00まで (☎604-3303にて)



### \*お問い合わせ\* モリおか女性センター本館

☎019-604-3303 〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって5階  
指定管理者：特定非営利活動法人 参画プランニングいわて

主催：盛岡市、もりおか女性センター、もりおか女性センターフェスティバル実行委員会  
共催：もりおか女性の会  
後援：岩手県、盛岡市肴町商店街振興組合、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、河北新報社盛岡総局、岩手日報社、盛岡タイムス社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、マ・シェリ、情報紙 游悠

# 80歳のマルタの若かりし頃の夢は、 「ランジェリーのお店をオープンさせる」こと。 “夢への扉”を開く勇気があれば、 人生の輝きは何度でもやってくる！



スイスの小さな村、トループ村に住む 80 歳のマルタは、最愛の夫に先立たれて生きる気力をなくし、意気消沈の毎日をただ何となく過ごしていた。そんなある日、彼女は忘れかけていた若かりし頃の夢、“自分でデザインして刺繍をしたランジェリーのお店をオープンさせること”を思い出す。しかし保守的な村では、そんなものはハレンチだと大騒ぎ・・・！それでも負けずに、マルタは 3 人の友だちと一緒に夢を現実のものとするために動き出す。スイスの伝統的な小さな村に広がる、マルタと仲間たちの夢と希望の輪。夢に向かって頑張るマルタの刺繍が、人々の心をやさしくあたたかく包み込んでゆく。

監督=ベティナ・オベルリ「ひとすじの温もり」/キャスト=シュテファニー・グラザー、ハイディ・マリア・グリヨスナー、アンナマリー・デュリンガー、モニカ・グブザー/スイス | 2006年 | スイスドイツ語 | 35mm | カラー | 89分 | アメリカンヴィスタ | DOLBY SRD  
 原題: Die Herbstzeitlosen / 後援: スイス大使館 / 提供: 博報堂 DY メディアパートナーズ、アルシネテラン / 配給・宣伝: アルシネテラン

## 映画 トール



まつもと ゆみこ  
**松本 侑壬子**さん

鳥取県生まれ。津田塾大学卒。  
 映画評論家/ジャーナリスト。  
 1968～1999年共同通信社記者。2000～2009年十文字学園女子大学教授。日本記者クラブ、日本ペンクラブ、日本映画ペンクラブ会員。現在、月刊誌「婦人之友」「女性情報」「We Learn」に女性の目で見た映画評を長期連載中。著書は「母娘の風景」「映画をつくった女たち～女性監督の100年」「シネマ女性学」(以上単著)、「女性監督映画の全貌」「女性映画がおもしろい」①～⑩巻、「非婚・崩壊・少子化～どこへ行く日本の家族」(以上共著)など。  
 最近では、女性と映画に関する執筆・講演活動のほかに、女性の政治・社会参加を進めるためのクォータ制を求める運動にも参加している。

## 《会場のご案内》

※女性センター専用の駐車場はございませんので、ご来場の際は、公共交通機関もしくは、近隣の有料駐車場をご利用ください。

